

★ まちづくり ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>

184号



2016年10月28日

常盤台の景観を守る会
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

○ 都心低空飛行問題

* 緊急署名の報告

今回の署名は、都市建設委員会に出されている成増の岡本氏の陳情を補強するための、緊急のものでしたが、板橋区全体で9月23日には1415筆の署名が集まり、現在は1851筆となっています。

11月10日(木)の都市建設委員会で継続審議として議題にされますが、その頃には2,000を超えているでしょう。一つの陳情にしては多くの署名数です。引き続き追加署名は受け付けています。

* 秀島一生氏を招いて

— 都心低空飛行の勉強会 —

9月21日(水)18時半～「ギャラリ―服部」において、航空評論家の秀島一生氏をお招きして、常盤台住民を中心とした勉強会がありました。常盤台に関係する議員や、この問題に関心のある議員に声をかけた結果、生活者ネット五十嵐やす子さん、共産党小林おとみさん・かなざき文子さん・荒川とよさん・吉田豊昭さんが参加、30名足らずの勉強会で、なかなか聞けない裏話も知ることができました。

世界の情勢は、当然のことながら市街地を避けて航空路は設定されており、悪名高い香港の啓徳空港も1998年には廃止されて、国際空港は郊外に移設されています。国交省はロンドンでもニューヨークでも市街地の上を飛んでいると言っていますが、それは遙か上空のことです。今回のような人口密集地を低空でこれだけの頻度で飛ばせることは信じがたい暴挙です。

板橋区議員も党派など関係なく、全都民の問題として考え、見直しの要求をしてもらいたいものです。

○ 図書館跡地についての意見交換会 があります

時 11月27日(日)14時～16時

所 常盤台中央図書館視聴覚室

内容 中央図書館についての図書館長と係長からの説明
跡地についての意見交換

未だに地元住民が納得できないでいる平和公園での新中央図書館とは別に、現中央図書館の跡地について、地元の声をしっかり伝えることが必要です。大勢の方のご参加を期待しています。

10月14日(金)には地域センターで、業者も交えて平和公園のどこに建てればよいか、という話がもう進み出しました。こういうやり方しか板橋区はできないのでしょうか。

○ ときわ台駅舎保存の決定

昨年80歳になった東上線ときわ台駅の駅舎については、分譲当時の面影を残すものとして保存維持を申し入れていましたが、東武鉄道では大谷石造りの当時の姿をなるべく復元する方向で維持するそうです。

この駅舎は、景観を守る会が指摘してきた南宇都宮駅舎とともに、大谷石のつながりで東武鉄道にとっても貴重な遺産だと思います。

この二つの駅舎が東武鉄道の新しい名所になることを望みます。

また、南口にしかなかったエレベーターが、北口にも設置されることも決まりました。向かって左の商業ビルは建て替えるようですが、詳しいことは現場の駅員さんたちへの情報周知が済んでから、と言われていきますので、詳細はまたお伝えします。

川柳と税金

先日区役所に用があつて、一階のロビーを通りかかったら、税金に関する川柳を区民から募集するパネルがあつた。板橋区もなかなかしゃれたことをするものだと思つて見ると、「子は育つ みんなの納める 税金で」というようなものを投稿してほしいと書いてある。正確な記憶ではないが、だいたいそんな文言だつた。

はて、これは川柳か？と首をひねりながら帰つて来たが、あんなもの（と言つては発案者に氣の毒かもしれないが）は川柳とは言えない。あれは言わば標語である。五七五の形は同じだが似て非なるものだ。川柳の批判・風刺・滑稽というものは微塵もない。江戸の庶民が、オカミの圧政の元で鬱憤を晴らしていた精神に欠けている。

我々の零細な税金より、どこかの外国に蓄えてある企業の税金逃れ対策の膨大な金を回収したらどうか。超優遇の議員年金を削減してはどうか。税金の使い方に不正はないか。等々なすべきことには手もつけずに、おとなしい庶民から搾り取ることをばかりするから、誰が気持ちよく納税なぞできるか！という気持ちになつてしまふのだ。

常盤台の中にデイサービス施設

一丁目の児童遊園のそばに、「里」というデイサービスの施設が開設されるそうです。近く利用できる所があるのは、介護を必要としている家庭にとっては便利だと思ひます。

大丈夫なの？オリンピック騒ぎ（3）

小池都知事が出現したために、豊洲の黒い闇も、オリンピックの膨大な税金使途説明も、少しは正常な方向で動きだし、なんとかかなりそうな気がします。

しかし、まだまだ大盤振る舞い派の巻き返しの勢いは、収まるどころか100や競技連盟役員の外圧を利用して、なんとか日本国民の税金を使わせようとやっきになっているようです。選手たちも税金意識が希薄の上、団体関係から圧力がかかれば同調するでしょう。

小池さんのやり方は、確かに劇場型でマスコミを上手に利用しているかもしれないませんが、今、やっと着手したばかりの改革の手を緩めてはならないでしょう。

オリンピックに対して国民が抱いている不信感は、あの未曾有の東日本震災と福島原発事故からの復興・脱却がまだ行われていないのに、事故原発の内部の状況把握も解決法も見つかっていないからです。原発の後始末においては、あの有名な安倍首相の「アンダー・ザ・コントロール」演説が、全くの嘘であり、この間の台風による大水で、凍結壁に穴があいた結果、高濃度汚染水が海に漏れた恐れがあるというお粗末さです。そんな情けない状態でありながらのオリンピック騒ぎには不安と不信を抱きます。もともと誘致に六割程度しか賛成がなかったのですから。

不透明な会計については次号に回しますが、シンガポールのコンサル会社に支払ったという二億円に「違法性はない」として幕引きしたJOC、許されるわけがありません。

平和公園のカルガモは

最近数年、平和公園のコンクリートの池で、一〇羽近くのカルガモが生まれていましたが、今年はずつた一羽しか育たなかったようです。二十七日に見たところ、なんと四十羽もいました。夜は見次公園に飛んで行つてしまふようです。

一方、石神井川では十五羽以上のカルガモの姿がありますが、誰かが餌付けをしているのでしょうか。食べられる草や魚はどうもなさそうです。

常盤台公園のはなづくり

十一月に今年もチューリップの球根やストックなどを植えます。

多分十一日（金）九時からになると思いますが、シャベルを持って応援に来ていただけると嬉しいです。

去年、球根を植えた後が何もなくて寂しいので、試みにパンジーを植えたのが思いのほか良かったので、今年も試してみようと思ひます。

皆さんのご好意で資金調達にしている無農薬・無添加のマーマレードが、今年はずつたさん作つたのでまだ余っています。よろしければご注文ください。